

M・Mプロフィール

1954年(昭和29年)生

職務要約

入社後30年間、生産技術研究所でグループマネージャーを歴任し、その後、生産技術センター長に就任し、のち常務執行役 生産本部長を務める。生産技術分野で固有技術を持ちながらマネジメントの最高職としての経験が豊富です。

職務経歴

1980年3月 大阪大学大学院工学研究科 溶接工学研究科修士課程修了
1980年4月 三菱電機株式会社入社 生産技術研究所配属
1993年6月 生産技術研究所 加工技術部第2グループマネージャー(接合技術担当)
1994年1月 生産技術センター 生産基盤技術部エネルギー加工グループマネージャー
1999年1月 生産技術センター 構造化技術推進部 精密・微細加工グループマネージャー
2001年4月 生産技術センター 構造化技術推進部長
2006年4月 生産技術センター長
2010年4月 常務執行役 生産システム本部長
2015年4月 顧問
2019年4月 社友

活かせる経験・知識・能力

溶接技術・装置開発、
レーザー/電子ビーム加工技術開発、
半導体エッチング/トリミング/アニール技術・装置開発、
精密成形(射出成形、アルミダイキャスト)技術開発など。

得意技術の1番はレーザー加工技術、2番が溶接技術です。

溶接関連の主要開発テーマは以下の通り。

- ・配管全姿勢溶接機のインテリジェント化>
- ・厚板多層溶接ロボットの開発>
- ・自動車用NiH電池集電板の電子ビーム接合技術>
- ・海底ケーブル用フィードスルーの開発(光ファイバーの水密封止)>
- ・給湯器用ステンレスタンクの高耐圧化(溶接接手の疲労強度向上)>
- ・給湯器用ステンレスタンクの新構造接手の開発(薄板化と低グレード材化)

自己PR

生産技術分野でのマネジメント経験を活かし、「ものづくりでもう一步進みたい企業」に対して、固有技術と管理技術の両面でご支援をしたいと思っております。